


【島のくらしの情報】**大津島**

①仕事（収入）の状況	■仕事について 現在島内で仕事をしている人は、大津島支所、J A、郵便局、デイサービスセンターなどで働いています。本土へのアクセスが良いため、本土で仕事をする島民もいます。
②住居の状況（貸家、空き家など）	島内の空き家について ■空き家情報 今年、島内全域の空き家を調査しました。その中からすぐに住めるものをご紹介します。 また、空き家情報は大津島支所まで問い合わせ下さい。 ●お問い合わせ 大津島支所 Tel0834-85-2001
③医療環境の状況	■大津島診療所 ・唯一の診療機関として、大津島診療所があり、週に3日、本土から医師(内科2日:外科1日)が通ってきています。 平日の日中は看護師が待機しています。 ・急患は、民間の船や漁船による緊急輸送を行うほか、海上保安庁やドクターヘリに緊急搬送の要請も可能です。
④福祉環境の状況	■大津島デイサービスセンター ・通所介護施設が1か所あり、介護サービスの提供が受けられるほか、介護保険以外の高齢者福祉サービスを利用することもできます。 ■その他 ・75歳以上の高齢者の方には月に2枚の航路利用券を交付して、島外の医療サービス等を受ける際の船賃の負担軽減に努めています。 ・子育て中のご家族への船賃負担軽減サービスがあります。
⑤教育環境の状況	■馬島地区に、大津島幼稚園、小学校、中学校があります。 ・現在は、休園、休校中です。 ・島に高校はなく、本土の高校へ通学しています。 ●お問い合わせ ：休校中のため周南市役所大津島支所 電話0834-85-2001

<p>⑥上下水道・電気・ガスの状況</p>	<p>■上水 ・上水道は、海底送水管により本土から供給を受けており、全土で利用が可能です。</p> <p>■下水 ・公共下水道は整備されていません。浄化槽またはくみ取り式で、バキュームカーで本土に搬送して処分します。</p> <p>■ごみ処理 ・島内のごみは、収集車で本土に搬送しています。</p> <p>■ガス ・プロパンガスです。プロパンガス業者が定期的に運搬し、ガスボンベも交換してもらえます。</p> <p>■電気 ・海底ケーブルで島外より供給されています。</p>
<p>⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）</p>	<p>大津島へのアクセス</p> <p>■大津島巡航株式会社（Tel.0834-21-7749） 旅客船とフェリーが交互に1日7往復運航しています。 島内には馬島港・刈尾港・瀬戸浜港・本浦港の4港あり、徳山港から便によって20～40分かかります。 旅客運賃：710円（大人・片道）</p> <p>■徳山通船株式会社（Tel.0834-21-8111） 海上タクシー。料金：13000円～※時間、天候などにより料金が加算されます。</p>
<p>⑧島内の交通手段（費用、便数など）</p>	<p>島内での移動手段（地域住民限定）</p> <p>■コミュニティバス きずな号【定員10名】 そよかぜ号【定員：4名】 島民が利用できる生活交通バスがあります。南北に分かれ運行を行い、島内を移動しています。</p>

<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<p>【買い物】 ■ J A 周南（馬島店、刈尾店）、個人商店1軒、食堂1軒があります。 ■ 物価 米（コシヒカリ5kg）2,480円、ティッシュペーパー（5箱入り1パック）461円、ガソリン（1L）188円、灯油（1L）139円</p> <p>※野菜は自家用の畑で作っている方が多くおられ、初心者でも作り方を近所の方が親切に教えてくださいます。 ※魚は、一年を通し堤防に”アジ”がついています。それ以外にも、一年を通し様々な魚を釣ることができます。</p>
<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<p>■ 移住と定住の歴史 ・大津島には昔から、移住者を受け入れてきた歴史があります。 島内の瀬戸浜地区の祖先の方々は、200年程前に、愛媛県伯方島より石工として移住してきました。現在も多くの方が住んでいます。</p> <p>■ 過去五年間のU J I ターン実績 ・過去5年間で、約20名（出身者のUターン、地域おこし協力隊員、大津島巡航職員、Iターン者など）がU J I ターンしました。</p>

<p>⑪移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>●短期滞在について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お試し暮らし住宅「しまのわ」をご利用いただけます。 ・UJIターン希望者を対象に島の暮らしを体験していただくため、ショートステイ（1週間）用の生活体験住宅を設置しています。 ・移住をする前に、島暮らしを体験することができます。 <p>▼料金：15,000円（1週間）</p> <p>▼お問い合わせ：大津島支所 電話0834-85-2001</p>  <p>お試し暮らし住宅「しまのわ」</p> <p>●下見に対する支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里の案内人制度を整備しています。 ・現地に下見でお越しになる移住希望者の相談や案内を担当しています。 ・事前に電話でご相談ください。 <p>▼お問い合わせ：大津島支所 電話0834-85-2001</p>
<p>⑫移住にあたっての支援の状況</p>	<p>■大津島には、「里の案内人制度」と「お試し暮らし住宅」があります。</p> <p>*里の案内人制度 島内の各自治会には、里の案内人さんがおり、移住前の相談や地域の案内。移住後の相談を気軽に受けてくださいます。</p> <p>■市の支援制度 移住に係る初期費用軽減のため、各種制度を整えています。 (例：空き家への移住に対する、リフォーム費用補助など。)</p>
<p>⑬そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<p>■大津島ライフをより楽しむためには？ 地域活動、自治会の活動、消防団などに積極的に参加することで、住民との距離も縮まり、コミュニケーションがとりやすくなります。日常生活を皆で楽しむことが、田舎暮らし成功の秘訣だと思います。</p>